

2026年5月21日

九州旅客鉄道株式会社

乗降ドアがホームにかかっていない状態でドアを開けた事象について

5月21日（木）10時58分頃、豊肥本線熊本駅において、上り普通列車の運転士が停止位置を誤って停車し、一部の車両の乗降ドアがホームにかかっていない状態でドアを開けました。ご利用のお客さまには大変ご迷惑をおかけいたしました。

なお、お客さまの転落及びお怪我等はありません。概況は下記の通りです。

記

- 1 発生日時 2026年5月21日（木）10時58分頃
- 2 発生場所 豊肥本線 熊本駅
＜熊本県熊本市西区春日3-15-1＞
- 3 列車 上り普通列車 肥後大津駅発熊本駅行き 4両編成（ワンマン）乗車：約80名
（肥後大津駅8時35分発～熊本駅9時11分着）
- 4 概況 5月21日（木）10時58分頃、豊肥本線熊本駅構内において、上り普通列車「肥後大津駅発熊本駅行き（4両編成）」の運転士が停止位置を誤って停車し、最後部車両の乗降ドア1箇所がホームにかかっていない状態でドアを開けました。
同駅で降車されたお客さまは約80名いらっしゃいましたが、お客さまの転落及びお怪我等はありませんでした。
- 5 列車影響 この事象による列車の遅延等はありませんでした。
- 6 原因 誤った停止位置に停車したことに気付かず、一部のドアがホームにかかっていない状態でドアを開ける操作を行ったため。
- 7 今後の対応 運転士に対する指導を徹底し、再発防止に努めてまいります。

以上